

1. 岡林剛史, 坂本恭子, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. 腹腔鏡下大腸全摘術の基本と工夫. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
2. 正源勇朔, 清島亮, 百瀬ゆずこ, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. 歯数喪失と大腸癌手術後周術期合併症との関連について. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
3. 清島亮, 鈴木佳透, 中村康平, 茂田浩平, 岡林剛史, 西原広史, 北川雄光. 遺伝子プロファイルに基づいた大腸癌術後補助療法の再発予防効果予測. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
4. 浜部敦史, 竹政伊知朗, 小竹優範, 中野大輔, 長谷川傑, 塩見明生, 沼田正勝, 坂本一博, 池田正孝, 廣純一郎, 内藤剛, 福長洋介, 絹笠祐介, 渡邊純, 川村純一郎, 石部敦士, 岡林剛史, 坂井義治, 渡邊昌彦. ロボット支援進行直腸癌手術の治療成績—多施設共同前向き研究 VITRUVIANO trial—. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
5. 富田祐輔, 茂田浩平, 大橋弥貴子, 正源勇朔, 加藤悠人, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 局所進行直腸癌に対する術前治療の予後に与える影響の検討. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
6. 坂本恭子, 岡林剛史, 斎藤俊太郎, 尾原秀明, 北川雄光. 性格傾向に関するアンケート結果から考える女性の外科医としての適性. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
7. 加藤宏周, 清島亮, 田中優衣, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. クロウン病再手術における前回手術が及ぼす影響についての検討. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
8. 角田潤哉, 茂田浩平, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 潰瘍性大腸炎回腸囊肛門(管)吻合における吻合部狭窄の危険因子の検討. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
9. 山元良, 矢島慶太郎, 山下幾太郎, 松岡義, 佐藤幸男, 長谷川康, 松原健太郎, 阿部雄太, 岡林剛史, 川久保博文, 北郷実, 尾原秀明, 北川雄光, 佐々木淳一. Acute Care Surgery における外科と救急科の連携による効果的な work shift と診療成績の向上. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
10. 中井猛斗, 朝倉啓介, 坂本恭子, 岡林剛史, 大久保祐, 政井恭兵, 加勢田馨, 菱田智之, 尾原秀明, 北川雄光. 幸せ指数から考える外科医の働き方改革—労働時間削減だけで外科医は幸せになれるのか?—. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
11. 尾原秀明, 松原健太郎, 林応典, 山口諒, 林秀行, 北郷実, 川久保博文, 阿部雄太, 岡林剛史, 浅野尚文, 中山ロバート, 伊藤努, 志水秀行, 北川雄光. 当科における vital vessel repair を伴う後腹膜肉腫手術の成績—血管外科手術手技を駆使した超高難度手術—.

- 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
12. 百瀬ゆずこ, 岡林剛史, 正源勇朔, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. pStage II/III 結腸癌における Textbook oncological outcome 達成率と術後補助化学療法導入の適応について. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
 13. 加藤悠人, 茂田浩平, 瀬尾雄樹, 菊池弘人, 中太淳平, 田島佑樹, 島田岳洋, 水野翔大, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 多施設共同データベースを用いた結腸癌術後の予後予測における新規スコアリングシステム構築の試み. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
 14. 田中優衣, 岡林剛史, 百瀬ゆずこ, 正源勇朔, 加藤宏周, 角田潤哉, 坂本恭子, 加藤悠人, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. 閉塞性大腸癌の口側腸管の同時性大腸多発癌の術前診断の検討. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
 15. 大橋弥貴子, 清島亮, 富田祐輔, 正源勇朔, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. 若年性大腸癌に対する術後補助化学療法の再発予防効果について. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
 16. 神谷諭, 谷理香, 子島大輝, 安岡堯之, 小泉亘, 河合佑子, 小野滋司, 浅原史卓, 瀧川穰, 和田徳昭, 松井淳一, 長谷川博俊. 高齢胃癌患者における術前栄養学的指標を用いた術後成績の予測可能性. 第 124 回日本外科学会定期学術集会, 2024.04, 名古屋.
 17. Seishima R, Kato H, Shigeta K, Okabayashi K, Kitagawa Y. Characteristics of Ulcerative Colitis Patients in the Era of Biologics and Future Prospects. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 18. 浅田祐介, 菊池弘人, 岡林剛史, 北川雄光, 落合大樹, 深川剛生, 亀山哲章. 最近のリアルワールドにおける「予防的側方郭清」の成績(多施設共同データベース K-SEER の解析から). 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 19. 菊池弘人, 菊池直哉, 雨宮隆介, 三原規奨, 小倉正治, 和多田晋, 萬谷京子, 岡林剛史, 北川雄光, 市東昌也. cT1,cT2 大腸癌におけるステージング過小評価についての解析 多施設共同データベース K-SEER における解析. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 20. 茂田浩平, 水野翔大, Hiroko Kunitake, David Berger, Mahmoud Al-Masri, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 国際共同データベースの既存臨床病理学的所見を用いた統合リスクスコアによる StageII 結腸癌の層別化. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 21. 加藤悠人, 茂田浩平, 瀬尾雄樹, 菊池弘人, 中太淳平, 田島佑樹, 島田岳洋, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 茂田浩平, 水野翔大, Hiroko Kunitake, David Berger, Mahmoud Al-Masri, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 22. 富田祐輔, 茂田浩平, 大橋弥貴子, 水野翔大, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. StageIII 結

- 腸癌における再発予測因子の検討. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
23. 大橋弥貴子, 岡林剛史, 富田祐輔, 田中優衣, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. 潰瘍性大腸炎関連腫瘍深達度診断に CT コロノグラフィーは有用か?. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 24. 角田潤哉, 茂田浩平, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 潰瘍性大腸炎に対する TaTME 併用腹腔鏡手術の有用性の検討. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 25. 吉川祐輔, 徳山丞, 今井俊一, 斎藤隆, 飯田修平, 岡林剛史, 北川雄光, 菊池弘人, 栗原直人. 平均余命に基づく超高齢大腸患者に対する術後サーベイランスに関する検討. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 26. 百瀬ゆずこ, 茂田浩平, 正源勇朔, 加藤悠人, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 大腸癌の補助化学療法における有害事象と Estimation of Physiologic Ability and Surgical Stress の関連性. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 27. 岡林剛史, 坂本恭子, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. scarless 一期的腹腔鏡下大腸全摘術の手術手技と短期成績. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 28. 加藤宏周, 清島亮, 田中優衣, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. 大腸癌根治切除後再発例における, 再発までの期間と予後との関連について. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 29. 正源勇朔, 清島亮, 百瀬ゆずこ, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. BRAF V600E 変異型大腸癌の根治切除後再発時の特徴について. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 30. 田中優衣, 岡林剛史, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. 術前 PET を用いた Radiomics で高悪性度大腸癌のデジタルバイオプシーは可能か. 第 79 回日本消化器外科学会総会, 2024.07, 下関.
 31. 茂田浩平, 森田覚, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. ロボット支援下大腸切除における手術支援ロボットの比較と若手外科医への手術教育. 第 62 回日本癌治療学会学術集会, 2024.10, 福岡.
 32. 森田覚, 菊池弘人, Mark Yarchoan, Won Ho, Mari Mino, 北川雄光, Dan Duda. 肝細胞癌治療の進展: 組織常在 NK 細胞の活性化抑制の応用. 第 62 回日本癌治療学会学術集会, 2024.10, 福岡.
 33. 岡林剛史, 茂田浩平, 北川雄光. 直腸がんに対する hinotori の導入経験. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 34. 田中優衣, 岡林剛史, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. 術前 PET を用いた Radiomics での高悪性度大腸癌のデジタルバイオプシーの可能性. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 35. 加藤宏周, 清島亮, 田中優衣, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. 大腸癌根治切除例における肉眼型分類の予後予測因子としての有用性の検討. 第 22 回日本消化器外科学会大

- 会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
36. 中村公彦, 清島亮, 茂田浩平, 岡林剛史, 北川雄光. 大腸癌根治切除例における予後因子としての術前血清コリンエステラーゼの有用性. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 37. 茂田浩平, 岡林剛史, 清島亮, 北川雄光. 高度肥満潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘術. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 38. 百瀬ゆずこ, 茂田浩平, 正源勇朔, 加藤悠人, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 大腸癌の術後補助化学療法における有害事象と患者背景因子との関連の検討. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 39. 大橋弥貴子, 岡林剛史, 富田祐輔, 坂本恭子, 清島亮, 茂田浩平, 北川雄光. 潰瘍性大腸炎が腸管長に及ぼす影響. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 40. 富田祐輔, 茂田浩平, 大橋弥貴子, 水野翔大, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. StageII 結腸癌における再発予測因子の検討. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 41. 清島亮, 加藤悠人, 加藤宏周, 正源勇朔, 北川智也, 茂田浩平, 岡林剛史, 須田康一, 佐谷秀行, 北川雄光. 大腸癌オルガノイド技術の薬剤スクリーニング法への応用. 第 22 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2024), 2024.11, 神戸.
 42. 茂田浩平, 森田覚, 岡林剛史, 北川雄光. 脂肪強調による血管組織の視認性の向上と腹腔鏡下大腸切除術への応用. 第 86 回日本臨床外科学会学術集会, 2024.11, 宇都宮.
 43. 茂田浩平. 大腸癌手術におけるアクロサージの可能性. 第 86 回日本臨床外科学会学術集会, 2024.11, 宇都宮.
 44. 岡林剛史. 今一度, 大腸外科手術に必要なデバイスについて考える. 第 79 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 45. 清島亮, 岡林剛史, 奥居潤, 佐藤泰憲, 茂田浩平, 北川雄光, 石原聡一郎, 味岡洋一, 杉原健一. 潰瘍性大腸炎関連癌に対する大腸全摘術の長期予後への影響. 第 79 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 46. 浅田祐介, 落合大樹, 深川剛生, 菊池弘人, 岡林剛史, 北川雄光, 水野翔大, 亀山哲章. 切除可能左側閉塞性結腸癌に対する bridge to surgery としての大腸ステントと経肛門イレウス管の比較 (多施設共同データベース K-SEER の解析から). 第 79 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 47. 角田潤哉, 茂田浩平, 森田覚, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. クロウン病手術における術後合併症の予測因子としての E-PASS scoring system の有用性. 第 79 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 48. 森田覚, 岡林剛史, 百瀬ゆずこ, 茂田浩平, 北川雄光. 進行大腸癌における Textbook outcome 達成率と Minimal Invasive Surgery の長期生存に対する関係について. 第 79

- 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
49. 大橋弥貴子, 岡林剛史, 富田祐輔, 森田覚, 清島亮, 茂田浩平. 診断に苦慮した腸間膜脂肪織炎に伴って虚血性腸管障害を生じた一例. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 50. 杉浦清昭, 竹部兼輔, 青山純也, 大島剛, 菊池弘人, 岡林剛史, 愛甲聡, 北川雄光. 結腸癌に対する D3 郭清が術後補助化学療法に及ぼす影響について. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 51. 加藤宏周, 岡林剛史, 田中優衣, 森田覚, 茂田浩平, 北川雄光. 大腸癌根治切除例における, 再発までの期間と術後補助化学療法との関連について. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 52. 岡林剛史, 坂本恭子, 森田覚, 茂田浩平, 北川雄光. 内科治療抵抗性潰瘍性大腸炎患者に対する手術必要性予測に対する機械学習モデルの応用. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 53. 茂田浩平, 角田潤哉, 岡林剛史, 森田覚, 清島亮, 三上洋平, 金井隆典, 北川雄光. クローン病に対する低侵襲手術: 腹腔鏡手術および術中小腸内視鏡の有用性. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 54. 富田祐輔, 茂田浩平, 大橋弥貴子, 森田覚, 清島亮, 岡林剛史, 北川雄光. 局所進行直腸癌に対する術前治療の臨床病理組織学的効果の検討. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 55. 百瀬ゆずこ, 岡林剛史, 正源勇朔, 森田覚, 茂田浩平, 北川雄光. 高齢者の pStage I/II/III 結腸癌における Textbook oncological outcome 達成率について. 第79回日本大腸肛門病学会学術集会, 2024.11, 横浜.
 56. 北川 智也, 清島 亮, 加藤 悠人, 加藤 宏周, 正源 勇朔, 森田 覚, 茂田 浩平, 岡林剛史, 滝本 哲也, 須田 康一, 佐谷 秀行, 北川 雄光. オルガノイドを用いた KRAS 変異型大腸癌に対する薬剤感受性試験. 第35回日本消化器癌発生学会総会. 2024.11, 東京.
 57. 岡林剛史, 門野政義, 森田覚, 茂田浩平, 北川雄光. 検体摘出創のない一期的腹腔鏡下大腸全摘術の手術手技とその工夫について. 第37回日本内視鏡外科学会総会, 2024.12, 福岡.
 58. 岡林剛史. 大腸疾患に対する外科手術の現状と展望 —機能温存とリンパ節郭清—. 第37回日本内視鏡外科学会総会, 2024.12, 福岡.
 59. 茂田浩平, 森田覚, 岡林剛史, 北川雄光. 脂肪強調画像 (Yellow enhanced mode) を用いた腹腔鏡下大腸切除術への応用. 第37回日本内視鏡外科学会総会, 2024.12, 福岡.
 60. 森田覚, 岡林剛史, 百瀬ゆずこ, 茂田浩平, 北川雄光. 進行大腸癌における Textbook Outcome 達成率と Minimal Invasive Surgery の長期生存に対する関係について. 第37回日本内視鏡外科学会総会, 2024.12, 福岡.